

2024年12月3日  
(6-26)

## 東急OOH広告の意匠審査にAIシステム「T-AIチェック」を導入

株式会社東急エージェンシー(本社：東京都港区 代表取締役 社長執行役員：高坂俊之)は、AIによる広告意匠審査システム「T-AIチェック」\*1を開発、東急OOHの広告審査過程に導入したことをお知らせいたします。

当社はヒトとテクノロジーを響き合わせ、お客さまの事業成長につながるソリューションを提供すべく、人材とシステムおよびAIへの積極的な成長投資を行っています。

広告業務のプロセス変革についても、AI活用により効率性と緻密さを高める取り組みを進めており、広告出稿にあたって表現の適切性をAIで評価するシステムとして「T-AIチェック」を開発いたしました。

当社は東急グループがメディアオーナーであるOOHメディアの運用事業(東急OOHメディア事業)を手掛けており、掲出する広告表現については、法令、東急OOH独自の広告掲出規則にのっとり、掲出前に審査を行っています。このたび2024年12月1日より、東急OOHメディアの審査過程に「T-AIチェック」を導入いたしました。

AI広告意匠審査システム「T-AIチェック」は、AIにより広告素材の画像認識を行い、文字だけでなく写真・イラスト要素を、法令・広告掲出規則に照らし合わせ、懸念事項の有無を抽出します。これまでは「人」による複数のプロセスで確認を行ってまいりました。AI広告意匠審査システム「T-AIチェック」を導入することにより、AIによる回答内容をセカンドオピニオンとして活用でき、「人」による最終的な判断を早期に精度高く行うことができます。また、AI広告意匠審査システム「T-AIチェック」は、セキュリティの担保された環境下で構築されており、発表前の広告素材も安全に取り扱うことができます。審査内容の一貫性を担保し、審査回答のスピードアップの実現により、東急OOHの品質向上につなげ、お客さまの東急OOHメディアへの出稿ニーズにおこたえいたします。当社では、コンプライアンスを踏まえたリスクの低減を行うことで、お客さまのコミュニケーション活動の一層の価値向上に貢献してまいります。

なお広告表現の適切性を評価するニーズをお持ちのメディアオーナーさまやクリエイティブエージェンシーさまなどへ向けた「T-AIチェック」のサービス提供についても、今後検討を進めてまいります。

\*1 商標登録出願中

お問い合わせ：遠藤、松田  
Mail:[tokyuooh@tokyu-agc.co.jp](mailto:tokyuooh@tokyu-agc.co.jp)